



竹内 強 議員  
(日本共産党議員団)

# 町道3196号線の付け替え工事と安全管理

## 早急に信号機設置を



事故が多発している町道3196号線

デンソー阿久比製作所東を走る道路が新たに付け替えられ、これまでS字の急坂であった部分を通過せず、直進に近い形に変わった。

ところが、ここでの事故が多発している。

**問** この道路の変更目的は。

**答** 朝の交通渋滞対策と急カーブ2か所での交通事故対策のため。

**問** どれだけの予算を掛けたのか。

**答** 用地費、物件補償、工事費などで総額3億5300万円。

**問** この間の事故件数は。

**答** 3月1日から11月20日の間で24件。

**問** 旧道路では一昨何年何事故が多発しているのか。

**答** 過去5年間で17件。

**問** 今後の事故対策は。

**答** 1日も早い信号機設置に向け、県に要望する。

## マイナンバー制度の問題点と自治体の課題

### 申請業務の簡素化

マイナンバー制が導入され、現在各世帯に簡易書留で送付されている。

カードは居所実態調査を行い再通知により確実に本人に送付した。

**問** 付番はいつからはじめているか。

**問** この制度の導入で自治体の業務簡素化はできるのか。

**答** 機構が平成27年6月20日時点の現存者に仮付番を行い、町が確認し、10月5日から住民票に記載。

**答** ささまざまな情報の照合、転記入力などに要している時間や労力が削減される。

**問** 番号付けの対象となるのは。

**問** 町民の各種申請業務はどうか。

**答** 住民票に記載のあるすべての対象者。

**答** マイナンバーの提示により行政手続きが簡素化され、町民の負担が軽減する。

**問** 番号通知カードが確実に本人に渡る体制はとられているか。

**問** 銀行口座もナンバーに登録されるのか。

**答** 配達には簡易書留郵便により配達人による受取人の確認と手渡し。不在の場合、不在連絡票の投函、町へ返戻された通知

**答** 義務を課するものではない。

## 国保財政 支援金のその後

### 国保税引き下げは困難

国から各自治体に対し、国保会計の財政安定のための1700億円の資金援助がなされるが、第3回定例議会では、その額も提示されていないとの答弁があった。その後の進展は。

**問** 阿久比町への支援額は。

**答** 保険者支援分の総額は約3600万円。

**問** 使い道は26年度単年度赤字に充てるというがその後変化は。

**答** この支援金をもって保険税の引き下げはできない。

**問** 半田市では国保税値下げに活用すると聞くが阿久比町も。

**答** 本町の財政状況から保険税の引き下げは難しい。